

第3回西播磨地域夢会議



環境王国分科会 テーマ ~「環をもって尊しとなす」~
日時:平成 17 年 11 月 20 日(日) 13:00~16:00
場所:先端科学技術支援センター

~環をもって尊しとなす~環境王国分科会では地域夢会議を11/20(日)に開催しました。丸井利春さんによる基調講演のあとグループ討議を行い現在私たちを取り巻く環境について意見交換をしました。

基調講演



テーマ:「森と人間の共生について」
講師:丸井利春 氏

~プロフィール~

宍粟市山崎町在住
元大阪営林局山崎営林署勤務
山崎町東鹿沢自治会長 / 兵庫県地球温暖化防止
推進委員 / 西播磨地域ビジョン委員その他多数

現在地球規模で進む環境破壊の問題を背景に森林の働き・役割についてパワーポイントで作成した資料により、ご講演いただきました。CO2による地球温暖化が引き起こす問題がいに人類を危険な状態に導きそれに対して森林がどれだけ人類に貢献してくれているのかを経験に裏付けされた豊富な知識によりお話しいただきました。

グループ討議 ~内容・意見~

森と川と海の環境推進チーム

環境保全の重要性:身近なところからの取り組み
実体験が必要では:まず子どもたちに森・川・海を知ってもらう
ゴミ問題:ゴミ持ち帰り運動を推進するためゴミ箱を設置しない
PR活動:「西播磨をきれいにし隊」「ゴミをなくし隊」「環境を守り隊」などの旗の作成

森林保全意識啓発推進チーム

森が荒れたのは:人が森に入らなくなったから。森を守るためには先ず人が足を踏み入れること
→危険だからと機会減少しているが行かないと始まらない
シニア世代:団塊の世代は昔の姿を知る最後の世代。子どもたちに教えることもできるし、組織化することにより実働部隊ともなり得る。
森の保全・整備:木材の活用が不可欠、需要の喚起とコスト削減により、成り立つ林業となる施策が必要